アイスランド共和国

(Republic of Iceland)

I 概要

- 1. 人口
 - 33万0,610 (2015年6月, アイスランド統計局)
- 5. 1人当たり国内総生産(GDP)
 - 51,262 ドル(2014 年推定値, IMF)
- 6. 首都

2. 面積

10.3 万平方キロメートル (北海道よりや 7. 通貨単位 や大きい) アイスラン

レイキャビク

アイスランドクローナ

- 3. 政治体制 共和制
- 4. 言語

アイスランド語

《出典》外務省ウェブサイト(http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/iceland/data.html)(更新日:2016 年 11 月 28 日)。

Ⅱ 教育の普及状況

| | T | I | | |
|-------|-------|------|------|------|
| 教育段階 | 年 | 在籍率 | 男 | 女 |
| 就学前教育 | 2012年 | 97% | 98% | 96% |
| 初等教育 | // | 98% | 98% | 98% |
| 中等教育 | // | 112% | 113% | 111% |
| 高等教育 | // | 81% | 60% | 103% |

(通常の年齢よりも早い又は遅い入学や留年等を理由とする該当年齢以外の在籍者を含む)

Ⅲ 教育行政制度

教育・科学・文化省は,就学前教育から高等教育,成人教育までを含み,教育制度全般の枠組みを定めるとともに,教育を評価分析し,教育政策を立案・実施している。地方自治体は,特に義務教育や就学前教育段階の学校の運営に当たっている。

IV 学校体系

(学年暦は,8月~翌年6月)

1. 就学前教育

就学前教育は、0~5歳児を対象に、幼稚園で行われる。

2. 義務教育

義務教育は,6~16歳の10年である。

3. 初等・前期中等教育

初等教育は、6歳入学で7年間、基礎学校の第1~7学年で行われる。さらに、前期中等教育は、3年間、基礎学校の第8~10学年で行われる。修了者には基礎教育修了資格が与えられる。

4. 後期中等教育

後期中等教育は、基礎学校修了者を対象に、普通高等学校(4年制)、職業高等学校(主に3~4年)、総合制高等学校(主に3~4年)で行われる。普通高等学校では、高等教育への進学を前提とした普通教育が行われる。職業高等学校では、職業に関する理論と実践の双方の学習が提供され、職人資格が取得できる。さらに、中等後プログラムとしてマスター資格(2年)も用意されている。総合制高等学校には、普通教育コースや職業専門コースが設置されており、コースにより普通高等学校、職業高等学校と同種の教育が提供される。高等教育機関への進学を希望する者は、普通高等学校及び総合制高等学校の普通教育コースにおいて、修了時に入学許可試験を受ける。

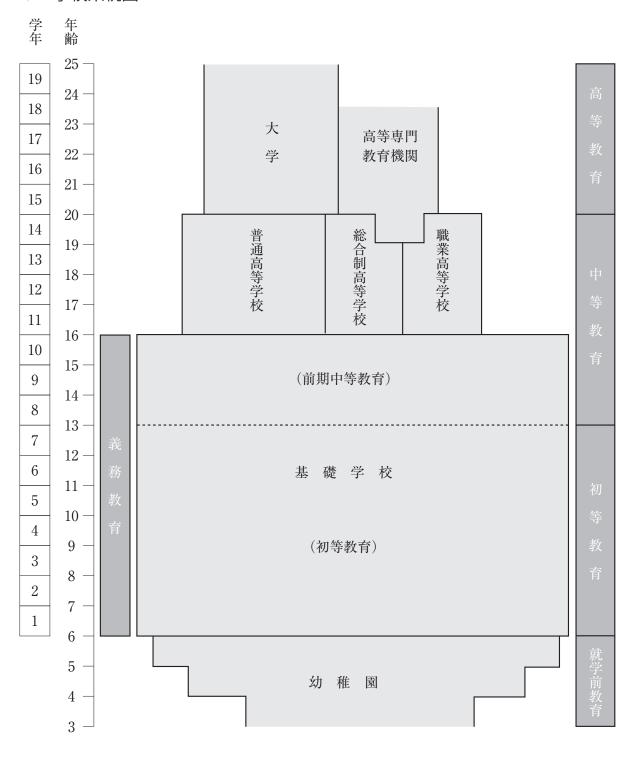
5. 高等教育

高等教育は、大学で行われる。入学に際しては、原則として選抜試験は行われず、志願者は入学許可試験に合格していれば、希望する大学へ入学できる。大学には、 $3 \sim 4$ 年の学士課程、2年の修士課程、 $3 \sim 4$ 年の博士課程が置かれている。また、学士取得者を対象とする学卒ディプロマ($1 \sim 2$ 年)や、非学位の高等基礎ディプロマ($0.5 \sim 1.5$ 年)もある。また、短期の高等専門教育機関では、ディプロマ($2 \sim 3$ 年)の課程が提供されている。

《参考資料》

- ・Eurydice, *Iceland*(https://webgate.ec.europa.eu/fpfis/mwikis/eurydice/index.php/Sweden:Overview ほか)(2016 年 7 月 6 日閲覧).
- UNESCO, World Data on Education, 7th edition, 2010/11.
- ・OECD Education GPS Iceland(http://gpseducation.oecd.org/CountryProfile)(2016年12月7日閲覧).

V 学校系統図



VI 取得可能な資格・学位

